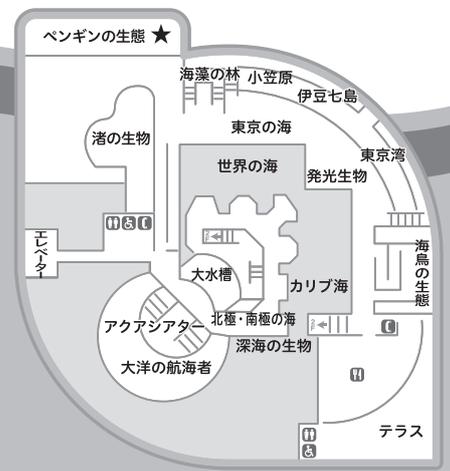


# ペンギンウツチング

さあ「ペンギンの生態<sup>せいたい</sup>」で、ペンギンをじっくり見ながらチャレンジしてみよう！  
絵をかくか答えを選んでください。



## 1 問題

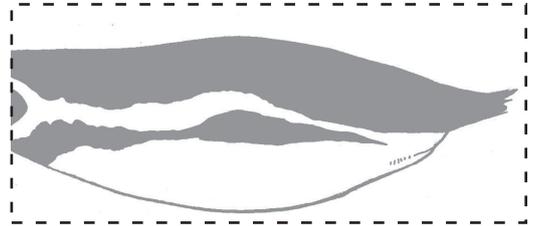
ペンギンは鳥のなかまです。からだのつくりを観察してみると、鳥の特ちょうがあります。じっくり観察して、見つけてみましょう。

特ちょう：①

② \_\_\_\_\_  
③ \_\_\_\_\_

## 2 問題

ペンギンの「つばさ」は、どんな形をしていますか？ 下の絵にかきこんでみましょう。



## 3 問題

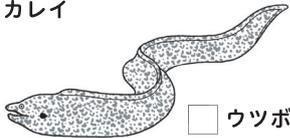
泳いでいるペンギンのからだの形をみてみましょう。下の生き物のうちの生き物に似ていますか？ 下の3つから選んで、○をつけてみましょう。



カレイ



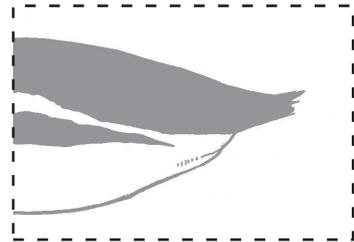
マグロ



ウツボ

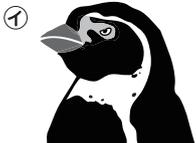
## 4 問題

泳いでいるペンギンの「足」はからだのどこにありますか？ 下の絵にかきこんでみましょう。



## 5 問題

フンボルトペンギンの「くちばし」は、どんな形をしていますか？ 下から選んで○をつけましょう。



## 6 問題

ペンギンの泳ぎ方はいろいろです。どのように泳いでいましたか？ じっくり観察して見られた泳ぎに○をつけましょう。

水中をスイスイ泳ぐ

水面をジャンプしながら泳ぐ

# ペンギンオツチング

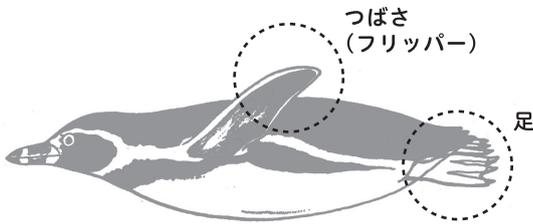
メモ

海でくらす鳥、ペンギン。からだには、水中でのくらしに都合の良い工夫がたくさんあります。

葛西臨海水族園

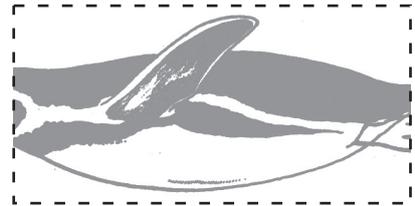
## ① 答え

ペンギンは魚のように水中を上手に泳げる鳥のなかまです。よく見るとハトやカモメと同じように「くちばし」や「足」があります。いっけん「ヒレ」のように見えるのは「つばさ」で、からだは短い「羽」でおおわれています。



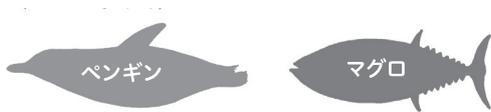
## ② 答え

ペンギンの「つばさ」は、からだに対して小さくて平たい、まるでボートのオールのような「つばさ」です。空を飛ぶ鳥の「つばさ」とは、ずいぶんちがいます。おまけに、とてもかたくて、たたかれたらびっくりするほど痛いです。ペンギンは、この「つばさ」を力強くふって泳ぎます。空気よりも重い水をおして泳ぐのには、とても都合が良い「つばさ」です。



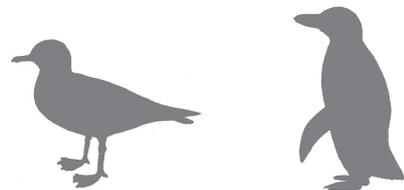
## ③ 答え

ペンギンとマグロのからだの形はそっくりです。じつは、それぞれのくらしかたにひみつがあります。ペンギンもマグロも、広い海を高速で泳ぎまわり、魚やイカをつかまえて食べます。水中を高速で泳ぐには、ラグビーボールのような水のていこうが少ない形は、都合が良いのです。



## ④ 答え

ハトやカモメの「足」は、お腹の下なかにあります。ペンギンの「足」は、からだの後ろちよくろにあります。ペンギンが、まるで人間のように直立して歩くのは、そのためです。短くてからだの後ろにある「足」は、水中を泳ぐときにじゃまになりません。方向を変えるときやブレーキをかけるときの「足」の動きを観察してみましょう。新しい発見があるはずですよ。



## ⑤ 答え

答えは④。ペンギンは、海の中で魚やイカなどを追いかけてつかまえて食べます。太く、じょうぶな「くちばし」は、魚ががちりとつかみ、舌や上あごにあるたくさんのトゲが、つかまえた獲物をにがしません。鳥の「くちばし」は、それぞれエサを食べやすい形になっています。



① スズメ ④ ペンギン ⑧ カラス ② カモ

## ⑥ 答え

すばやく移動しエサをつかまえるときは、水中をスイスイ泳ぎます。時々、水面に出て呼吸し、また、移動します。長いきよりを移動したり、敵からにげたりするときは、水面をジャンプしながら泳ぎます。息つぎをしながら速いスピードで進める泳ぎです。

